

# 令和元年度 職員提案応募用紙

受理番号

R1-15

標 題	「年功序列」の撤廃と、職務と仕事内容の統一化について	
提案を総括すべき課	行政経営課	
	改善前	改善後
	<p>年齢により昇格し、また、管理職となった場合、本人の申し出がないと降格しない。管理職からの情報はあまり降りてこなく、何に向かって、何をしているのか、よく分からない。役所(自分働いている会社)の不祥事を新聞ではじめて知ることも多い。</p> <p>主事補と主査(年収が倍)が同じ内容の仕事をしている。仕事内容の精度に差は出るが、経営視点で見るとどうか。</p> <p>コンプライアンスが問題となって、数年経つが、一向に改善の兆しが無い。組織の仕組みを変えない限り、毎年、同様の問題が起きると思われる。</p>	<p>年功序列を撤廃し、各職種で仕事内容を分ける。主事補には、課内庶務を徹底させる。名前のおり、補佐的な仕事とする。昇格基準を厳しくし、40、50歳であっても、主事補の仕事程度しかできないのであれば、主事補や主事に留める。</p> <p>大きな取り組みに対しては、課を跨いだプロジェクトチームを作って対応した方がいい場合もある。「兼務」制度を活用し、各課の繁忙期・閑散期に対応する等、柔軟な経営が必要だと考える。</p> <p>部長室を無くす、部長席を課に設ける(課長不在時に座る)等し、もっと一体感をもって、風通しをよくする。</p>
	改善効果	実践状況
	やる気(力量)のある人は力を発揮し、やる気(力量)のない人は役所より給料のいい民間へどうぞ。	提案内容を既に実践している場合はここにチェックを↓

※写真等の添付可